

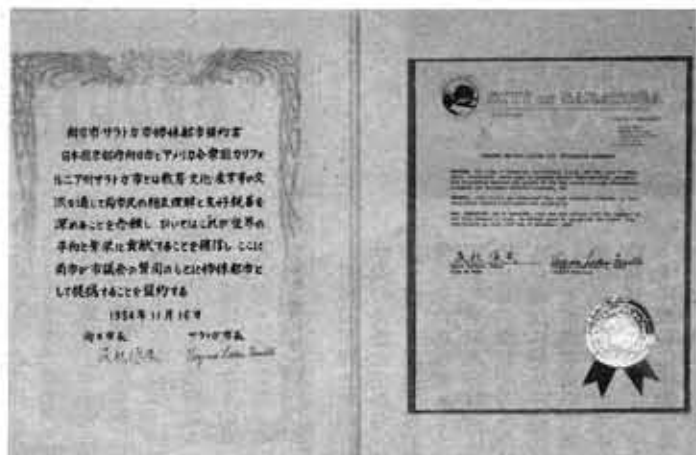
11月16日

向日市 サラトガ市 姉妹都市盟約を締結



市旗の交換

市民会館ホールで行われた調印式には、林田府知事やダルトン・キリヤン在大使・神戸アメリカ総領事ら来賓をはじめ、サラトガ市代表団37人を含め約300人が出席。民秋・フアナリ両市長が友好親善と世界の平和・繁栄を祈り込んだ盟約書の調印・市旗の交換などを行いました。



調印された姉妹都市盟約書

記念式典

林田府知事をはじめ、二市一町を中心に各界代表者ら約500人を招いて市民会館ホールで開催された記念式典では、民秋長岡京遷都千二百年記念事業実行委員長が、「本日の遷都の日を、21世紀への新たな出発点としたい」と式辞を述べ、また、長岡京の発掘や調査、遺跡保存などに功績のあった四氏と一団、シンボルマーク入選者の表彰などが行われました。

恒久平和を願って 世界平和都市宣言

世界平和都市宣言
世界の恒久平和を実現することは、全人類共通の願いである。
しかるに、今なお核軍備の拡張は、依然として行われ、人類の生存に深刻な脅威を与えている。
我々は、今こそ真の恒久平和達成のため、唯一の道徳的責任として、全世界に核兵器の廃絶を求め、戦争による惨禍を繰り返さず、平和の道を進むことを誓う。
この人類共通の大義に向かって、不断の努力を継続することは、我々に課せられた責務である。
向日市は、長岡京遷都千二百年にあたる本年、人類永遠の平和樹立の決意を表明し、ここに世界平和都市であることを宣言する。
昭和59年11月3日
向日市



松本清張氏講演
小説の取材
松本氏は、「小説の取材」というテーマで、邪馬台国にまつわる学説などを紹介。長岡京についても独自の説を展開。約500人の聴衆を古代のロマンに誘いました。

京岡長 長岡京遷都1200年記念行事開催



11月を中心に長岡京遷都1200年記念行事が多彩に開催されました。その主な行事をグラフでご紹介しましょう。

12万人を魅了した 記念時代行列 (11月18日)



'84向日市まつり

「5万人のふれあい」をキャッチフレーズに開催された向日市まつりは、すばらしい天気めぐまれ、18日には記念行列も入場したため、史上最高の人出でにぎわいました。
また、姉妹都市盟約を結んだばかりの米国・サラトガ市の代表団や中国杭州市の農業視察団も会場を訪れ市民と交歓。国際色豊かな光景があらわにこちらで見られました。
11月17日・18日



カプセルの最後のポルトを締める民秋市長と荒巻副知事



大極殿祭
厳かに営まれた大極殿祭に続いて、大極殿公園で遷都の旨が書かれた「制札」が除幕されました。
11月11日

長岡京遷都1200年記念

各種出版物を頒布中

カラー冊子「長岡京跡」



カラー冊子「長岡京跡」は、「長岡京への道」「大極殿院」「都人の装い」「食生活あれこれ」など20項目で構成。長岡京時代の政治・経済・文化や生活を一般向けに解説し、長岡京の入門書となっています。B5判、52ページ、カラー写真8ページ、教育委員会費で400円で頒布。
常設展示図録「長岡京の歴史と文化」



常設展示図録「長岡京の歴史と文化」は、「長岡京への道」「長岡宮の役割」「貴族のくらし」など16項目で構成。写真、図表、イラストで長岡京時代の政治や暮らしの解説書となっています。B5判、33ページ、向日市文化資料館で300円で頒布。
長岡京「木簡集」



木簡とは、木を短冊状に削り書きしたもので、長岡京跡からはこれまでに千点を超す木簡が出土しています。この木簡集では、536点を実物大写真で紹介しています。B4判、教育委員会費で700円で頒布。